令和８年度岡山県医療ＤＸ推進セミナー運営業務委託仕様書

１　委託事業名

令和８年度岡山県医療ＤＸ推進セミナー運営業務

２　目的

中山間地域等の医療資源が不足する地域では、医師の高齢化や医療機関の減少が進行している。また、高齢化等の要因により、移動困難な患者も増加している。

こうした地域において、医療を提供する手段の一つとして、オンライン診療が有用とされているが、地域の医療機関において活用は進んでいない。

このため、県内の医療機関で行われているオンライン診療の事例共有や、「Ｄ to Ｐ※1」や「Ｄ to Ｐ with Ｎ※2」形式のオンライン診療を体験してもらうことで、オンライン診療について理解促進を図る。

※１：患者側に医療従事者の同席なしで、医師と患者間のみで診療を行う形式

※２：患者側に看護師等が同席し、遠隔地にいる医師が診療を行う形式

３　委託期間

契約締結日から令和９年２月２６日（金）

４　委託金額

２，１４９，６２０円（税込）を上限とする。

５　行事概要

（１）開催日時及び場所

令和９年１月２３日（土）１４時００分～１６時３０分（開場：１３時３０分）

岡山県医師会館　三木記念ホール（岡山県岡山市北区駅元町１９－２）

（２）参集範囲

県内の医療・介護関係者、一般県民等　約１００人

（３）開催形式

対面及びオンライン（ハイブリッド方式）

（４）プログラム

ア　事例発表等（約６０分）

次の項目から委託者から指示のあったものを実施する。

・県内でオンライン診療を実施する医療機関の事例発表（２事例程度）

・オンライン診療における医薬品提供体制の現状と課題

・オンライン診療を実施する上での基礎知識を習得するための講演

イ　オンライン診療デモンストレーション・体験会（約６０分）

①デモンストレーション

・事前に選定した者に、医師、看護師、患者を演じてもらい、オンライン診療機器を用いた模擬診療を実施する。（「Ｄ to Ｐ」と「Ｄ to Ｐ with Ｎ」の２パターン）

②オンライン診療体験会

・会場参加者を対象とした、オンライン診療体験会を実施する。

６　委託業務の内容

（１）参加者募集業務

ア　チラシの作成

・Ａ４サイズの募集チラシ（片面４色刷）のデザインデータを作成し、1,000枚を印刷・納品すること。

・チラシに使用する写真やイラストは、受託者が用意すること。

・校正は２回程度行うこと。

イ　応募フォームの作成及び申込受付

・参加者を募集するための、簡易なホームページと応募フォームを作成し、事前に参加受付を行うこと。

・参加受付期間中は、随時、申込状況を把握し、県へ状況を報告すること。

・上記５（２）の参加人数を約100人としているが、それ以上の応募があっても可能な限り受け入れること。

・オンラインで参加を希望する人に対し、シンポジウム開催日の２日前までに視聴用ＵＲＬをメール送ること。

・オンラインで参加する者が多数となっても、支障がない通信環境を用意すること。

ウ　セミナーの周知

・受託者のホームページのほか、様々な広報媒体を活用した案内を可能な限り行うこと。

（２）セミナー運営業務

ア　全般事項

・セミナーの内容については、厚生労働省「オンライン診療の適切な実施に関する指針（令和８年４月改訂）（以下、「指針」という。）」に沿ったものとすること。

・全体の司会進行を滞りなく行うこと。なお、基本的な進行シナリオは委託者が作成する。

・セミナー開催に必要な機器類は、受託者が用意すること。ただし、会場の設備を利用する場合は、委託者が必要な料金を負担する。

・オンライン参加の者を対象にライブ配信（YouTube配信）を行うこと。また、後日、アーカイブ配信用の動画ファイルに編集し、委託者に納品すること。

イ　会場設営

・別紙①の「会場レイアウト」を参考に会場設営を行うこと。

・事前に会場の現地確認を行うこと。

ウ　受付

・事前申込者及び当日参加者の氏名等の確認及び資料配布を行うこと。

エ　事例発表

・上記５（４）アの事例発表等のうち「県内でオンライン診療を活用する医療機関の事例発表（２事例程度）」及び「オンライン診療における医薬品提供体制の現状と課題」の発表者の選定やスライド資料の準備については、委託者が実施するが、「オンライン診療を実施する上での基礎知識を習得するための講演」は、受託者が実施すること。

・スライドに投影するための事例発表者用のパソコンを用意すること。

オ　オンライン診療デモンストレーション・体験会

①デモンストレーション

・できる限り簡易で使いやすい機器を用い、デジタル機器に精通していない者でも分かるような解説を交えたものとすること。

・「Ｄ to Ｐ」及び「Ｄ to Ｐ with Ｎ」で使用する機器を用意すること。
・医師、看護師、患者を演じる者を用意すること。
②体験会
・できるだけ多くの会場参加者に体験してもらうため、上記のデモンストレーションで使用した機器を、概ね２セット（デモンストレーションと併せて３セット）用意すること。
・医師、看護師、患者について誰でも演じられるよう、それぞれの台本を作成すること。
・体験者からの質疑に対応できるようにすること。

（３）アンケート
・参加者に対し、紙またはオンラインによるアンケートを実施し、集計結果を県へ報告すること。
・アンケート項目については、事前に県と協議を行うこと。

７　その他

・次の費用については、委託者が負担するものとする。
登壇者の謝金及び旅費、会場使用料

８　人員配置

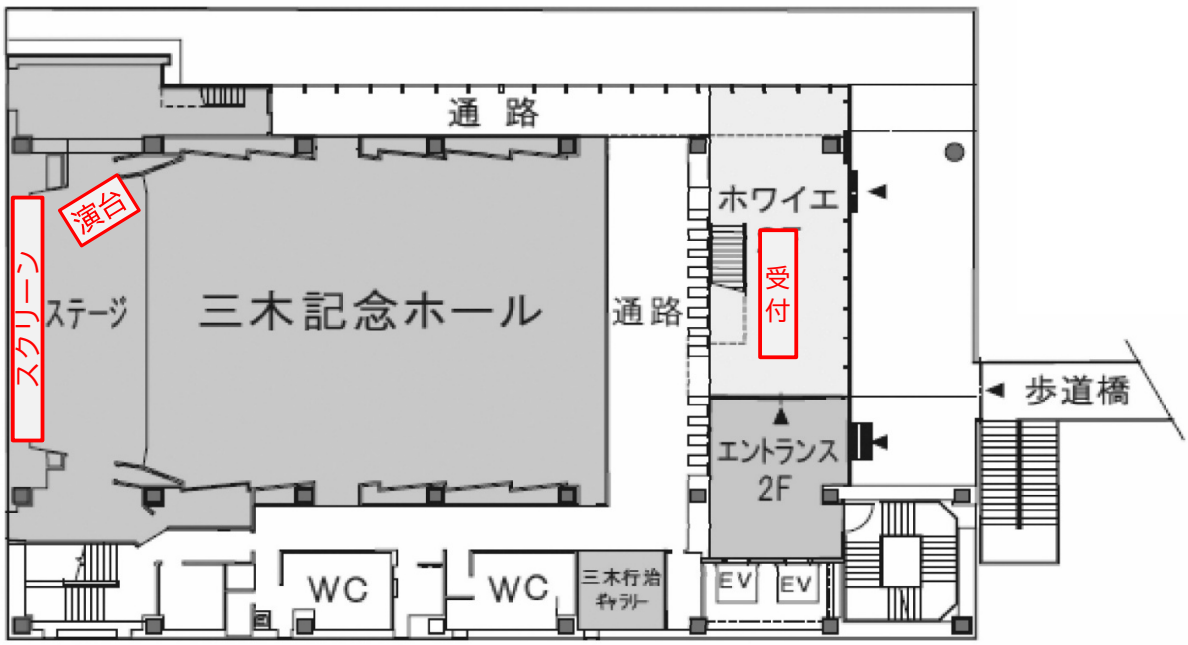
本委託事業を遂行するため、以下の人員を配置すること。また、少なくとも、総括、総括補佐、事例発表者は、指針を理解する等のオンライン診療について、知見を有する者とすること。

区　分	役　　割	必要人数
総　　括	県との事前打ち合わせ、当日の進行全体の指揮	１名
総括補佐	総括の補助	１名
司　　会	全般的な司会及びデモンストレーション・体験会時における解説	１名
事例発表者	オンライン診療を実施する上での基礎知識を習得するための講演	１名
ステージ設営	事例発表→オンライン診療デモンストレーション・体験会で設営変更あり（設備については別紙②を参照）	４名
受　　付	事前申込者及び当日参加者の氏名等の確認、資料配布など	
進行補助	①登壇者が客席からステージに上がる際のアテンド、質疑応答の際の会場参加者へのマイク渡し（オンライン参加者からの質問は受け付けない。） ②体験会の参加者が客席からステージに上がる際のアテンド、参加者の補助（タブレットの操作、台本の説明等）、質疑応答の際の会場参加者へのマイク渡し（オンライン参加者からの質問は受け付けない。）	
音響・照明	ステージ袖からのカメラ、音響、照明の操作	２名
動画配信	YouTubeによるライブ配信	１名

【別紙①】

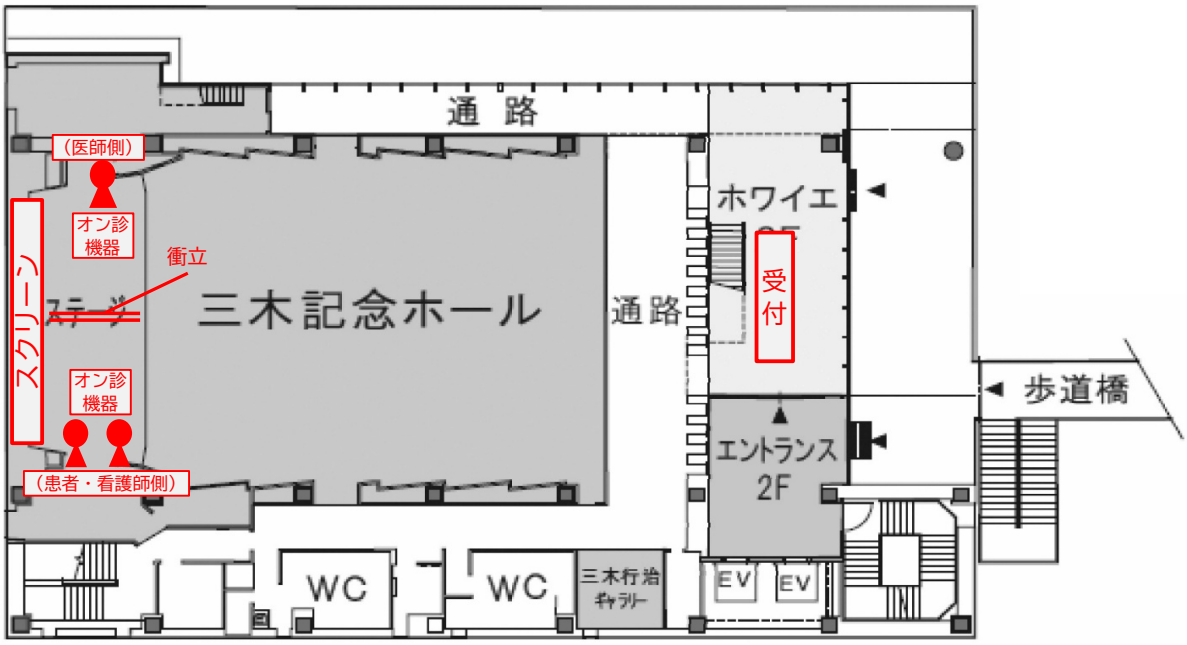
【① 開会～事例発表（14:00～15:10）】

2F



【② デモンストレーション（15:20～15:50）】

2F



※講師控室及び荷物置き場（502会議室）

【③ 体験会～閉会（15:50～16:30）】

2F



※講師控室及び荷物置き場（502会議室）

【別紙②】

令和８年度岡山県医療ＤＸ推進セミナーに係る準備物一覧

１　委託者が準備する機材例

	機材	数量	備考
ライブ配信関係	HDMI ビデオキャプチャ	１個	
	ノートパソコン	２台	・OBS ダウンロード済み配信用 PC（機械室）：１台 ・事例発表者等のパワポ操作用 PC（壇上）：１台
	タブレット端末	１台	配信状況の確認用（必要に応じて準備）
	LAN ケーブル	３本	
	オーディオインターフェイス	１個	
	アダプター	２個	
	SDI キャプチャー	１個	
	延長コード	１本	予備（医師会の備品があるが、足りない場合には必要）
デモンストレーション・体験会	ノートパソコンまたはタブレット端末×２台	３セット	医師側用・患者側用
	アダプター	３セット	
	マイク機能付きスピーカー×２台	３セット	
	Web カメラ×２台	３セット	
	遠隔聴診器	３台	
	モバイルルーター	必要数	

※現時点で想定されるものを例示しているため、一覧表以外の機材が必要になる可能性がある。

２　利用可能な備品

・HDMI 端子（演台用プロジェクター接続）

・延長コード